

みずほCustomer Desk Report 2024/03/13 号 (As of 2024/03/12)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	146.88
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	146.73	1.0931	160.33	1.2819	0.6615
SYD-NY High	148.20	1.0943	161.60	1.2823	0.6638
SYD-NY Low	146.63	1.0900	160.33	1.2747	0.6584
NY 5:00 PM	147.65	1.0926	161.35	1.2792	0.6606
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39,005.49	235.83	日本2年債	0.1900%	0.0000%
NASDAQ	16,265.64	246.36	日本10年債	0.7700%	0.0100%
S&P	5,175.27	57.33	米国2年債	4.5832%	0.0461%
日経平均	38,797.51	▲ 22.98	米国5年債	4.1469%	0.0595%
TOPIX	2,657.24	▲ 9.59	米国10年債	4.1498%	0.0526%
シカゴ日経先物	38,955.00	690.00	独10年債	2.3250%	0.0290%
ロンドンFT	7,747.81	78.58	英10年債	3.9415%	▲0.0270%
DAX	17,965.11	218.84	豪10年債	3.9780%	0.0100%
ハンセン指数	17,093.50	505.93	USDJPY 1M Vol	8.70%	▲0.49%
上海総合	3,055.94	▲ 12.52	USDJPY 3M Vol	8.38%	▲0.23%
NY金	2,166.10	▲ 22.50	USDJPY 6M Vol	8.49%	▲0.20%
WTI	77.56	▲ 0.37	USDJPY 1M 25RR	▲1.45%	Yen Call Over
CRB指数	278.32	0.33	EURJPY 3M Vol	7.84%	▲0.33%
ドルインデックス	102.96	0.09	EURJPY 6M Vol	8.15%	▲0.25%

東京	東京時間のドル円は146.73レベルでオープン。朝方は一時円買いドル売りの流れが強まり、146.63まで下落する場面が見られたものの、その後は円安ドル高基調。昼過ぎに植田日銀総裁が「賃金と物価の好循環を点検し適切な判断を下したい」と発言すると、円安ドル高の流れが強まり147.59まで上昇。しかし、夕方に3月会合でのマイナス金利解除に関する報道が出ると、上昇幅をやや縮小させ、147.43レベルで欧州時間に渡った
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、147.43レベルでオープン。午後に米指標を控え小動き。結局変わらずの147.44でNYに渡った。ポンドドルは、1.2818レベルでオープン。英1月の雇用統計が若干労働市場の緩和を示唆したと捉えられポンドは弱含み1.2792でNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は146円台後半でスタート。植田日銀総裁が個人消費を巡って「弱めの動きが見られる」との認識を示した事を受け、先週後半から急速に織り込まれていた日銀が来週の会合にてマイナス金利を解除するとの見方が後退し、円売りが優勢となり、147.40付近まで上昇。その後は米CPIの結果発表待ちから、ほぼ横ばいで推移し、147.44でNYオープン。朝方に発表された米2月コアCPI(前月比)が予想を上回り、米インフレ率が依然根強い結果となり、発表直後は147.08から148.20の間を乱高下する。その後は米金利が上昇する展開に買いが優勢となり、148円手前までじりじり値を上げる。しかし、その後は伸び悩み、147.60近辺まで反落。午後は低調な米10年債の入札結果を受け、一時147.80近辺まで戻すも、それ以上の上値追いは限定的。終盤にかけては再び反落し、147.65でクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.09台前半でスタート。独長期金利が低下する動きが重しとなり、1.0930近辺を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.0934でNYオープン。午前中は予想より強い米CPIの結果を受け、ドルが買われる中、1.0900まで下落。その後は下げ渋り、1.0910付近までで小幅反発する。午後は米金利が上昇幅を縮小させる展開を支えとし、1.0930手前まで戻し、その後1.0926でクローズ。

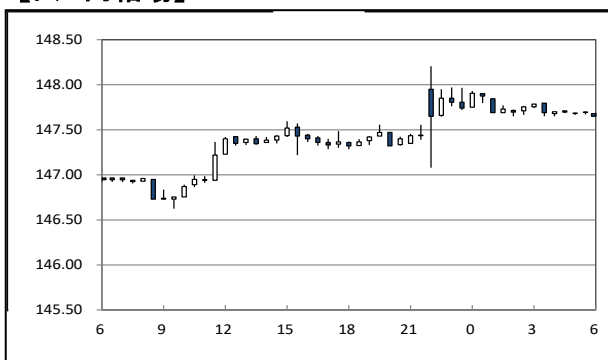
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月12日	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	2月 0.4%/3.2%	0.4%/3.1%

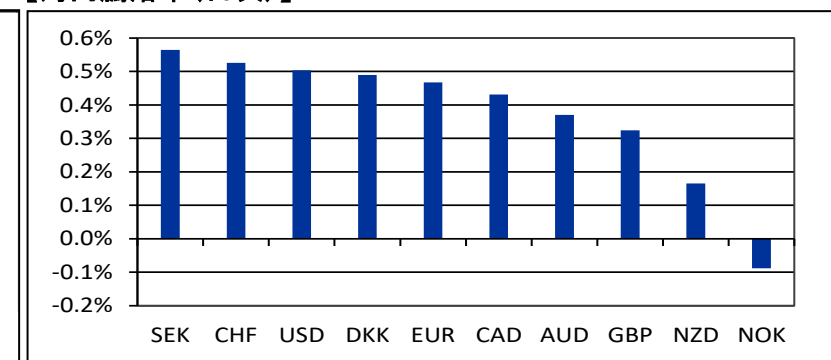
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月13日	-	日 春闘集中回答	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.50-148.50	1.0850-1.1000	160.50-162.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上昇。東京時間、植田日銀総裁が個人消費の非耐久財消費が弱いと指摘したことを受け147.40付近に上昇し、その後はレンジ推移となった。続くNY時間発表の米2月コアCPIは市場予想対比上振れ、発表直後ドル円は激しく上下動したのちに147.80近辺の水準に上昇した。その後は伸び悩み147.65でクローズ。

本日は春闘交渉の集中回答日となっている。日銀政策決定会合を来週に控え、マイナス金利解除の判断材料となる賃上げ動向は関心を集めている。ここもと日銀の金融政策に関する報道が相次いでおり、3月の政策修正の折込も強くなっていることから、賃上げ回答発表後のボラタイルな値動きに注意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 升谷・范